

令和 6 年度第 2 回 国土交通省大臣官房官庁営繕部入札監視委員会
議 事 概 要

開催日及び場所	令和 7 年 1 月 2 0 日（月）対面・We b 併用開催	
出席委員	委 員 長 田 辺 新 一 （早稲田大学理工学術院創造理工学部建築学科教授） 委員長代理 浦 江 真 人 （東洋大学理工学部建築学科教授） 委 員 岩 島 秀 樹 （大地法律事務所 弁護士） 大 野 由 香 子 （慶應義塾大学商学部教授） 丹 羽 秀 夫 （公認会計士 税理士）	
審議対象期間	令和 6 年 4 月 1 日～令和 6 年 9 月 3 0 日	
抽出案件		（備 考）
委員からの 意見・質 問、それ に対する 国土交 通省の 回答等	工 事	以下の議事について官庁営繕部より報告
	〔小 計〕	2 件
	一般競争	1 件
	公募型及び工事	—
	希望型指名競争	—
	指名競争	—
	随意契約	1 件
	コンサルタント業務	3 件
	合 計	5 件
委員からの 意見・質 問、それ に対する 国土交 通省の 回答等	意 見 ・ 質 問	回 答
	中央合同庁舎第 5 号館改修（2 4）建築その他工事	
	・ 配置技術者について、複数名の申請があった場合は、最も低い者の点数を加算するのは、誰が配置されるのか不明なためか。	・ ご認識の通りである。最終的な配置技術者が不明であるため最も点数の低い者の点数を加算点としている。
	中央合同庁舎第 3 号館改修（2 4）エレベーター設備工事	
	・ 予定価格はどのように作成しているのか。	・ 対象エレベーターを製作したメーカー以外に施工できないことから、当該メーカーからの見積もりを踏まえて作成している。
	経済産業省総合庁舎（2 4）改修実施図面作成等業務	
	・ 低入札価格調査のヒアリング結果に関して、業務内容のうち熟練を要しない作業の部分で効率的な人員配置をすることで価格を抑えることができるということか。	・ ご認識の通りである。
	令和 6 年度官庁施設の木造化のためのディティールに関する調査検討業務	
	・ 落札業者の技術提案の評価点が、他の入札業者と比較して高い理由をお伺いしたい。 ・ 評価のウェイトは、いつも同じ基準に基づき設定しているのか。	・ 落札業者の提案内容について、評価した点を説明。 ・ ご認識のとおりである。
委員会による意見の具申又は勧告の内容	環境省新庁舎改修（2 4）設計業務	
	・ 新庁舎改修工事の途中に今回の設計業務が必要になったという理解でよいのか。	・ ご認識の通りである。既存躯体の状況が、発注に当たって参考にした建築当時の図面と異なっている部分が多く、最適な設計内容に見直す必要性が生じたためである。
	・ 今回の随意契約は高い落札率であるが、事前に設計業者から取った見積もりをもとに予定価格を決定したのか。	・ 予定価格は、官庁施設の設計業務等積算要領等に基づき算定しており、契約の相手方から取った見積もりを根拠にしたわけではない。
委員会による意見の具申又は勧告の内容	な し	